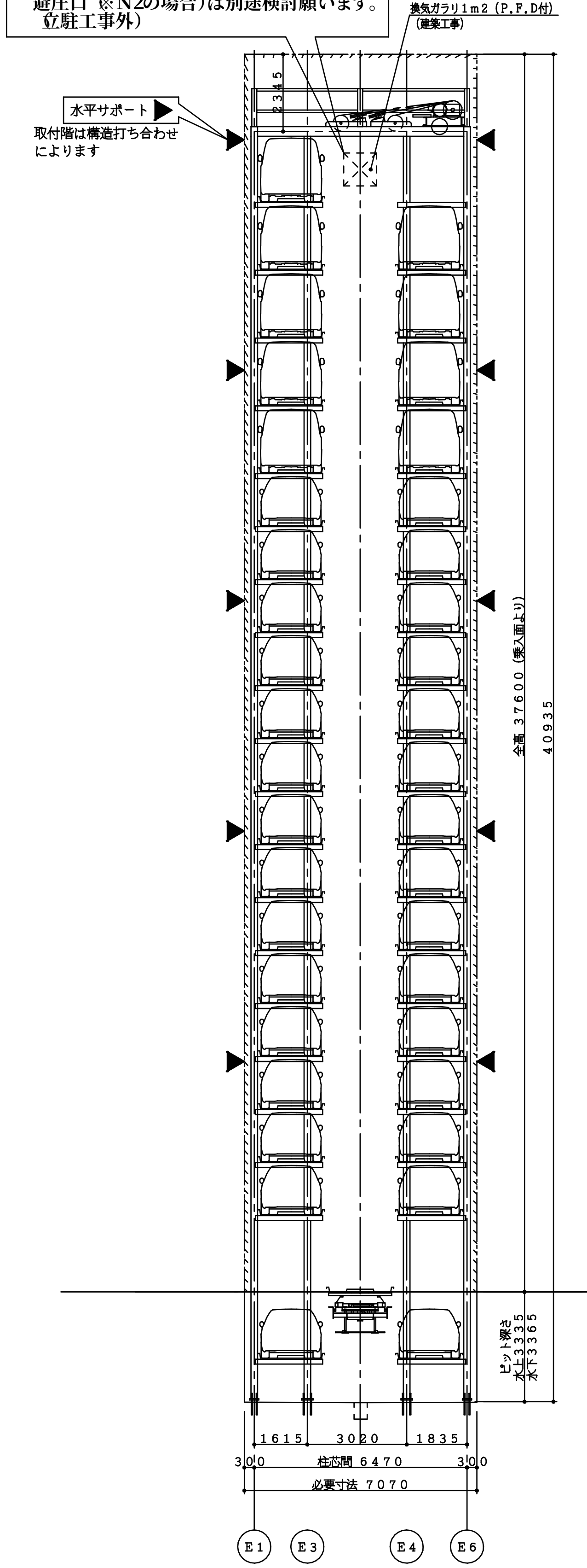
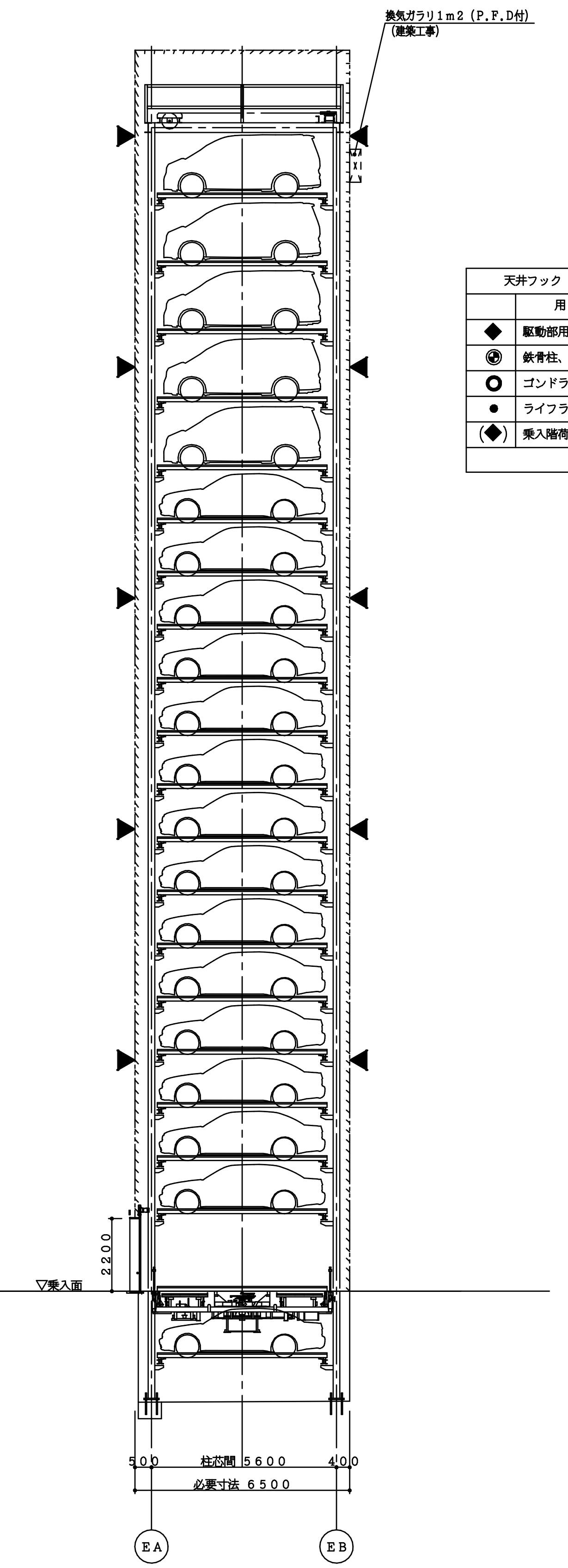
ShinMaywa

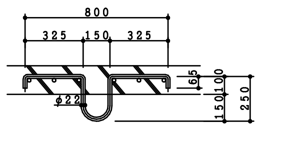
**※換気ガラリ、排気ファン、ダクト、
避圧口（※N2の場合）は別途検討願います。
（立駐工事外）**


換気ガラリ1m2（P.F.D付）
（建築工事）
水平サポート
取付階は構造打ち合わせによります
2345
全高 37600（乗入面より）
40935
ピット深さ
木上3335
木下3365
1615
3020
1835
300
柱芯間 6470
300
必要寸法 7070
E1
E3
E4
E6

正面断面図　S＝1／100


換気ガラリ1m2（P.F.D付）
（建築工事）
▽乗入面
2200
500
柱芯間 5600
400
必要寸法 6500
EA
EB

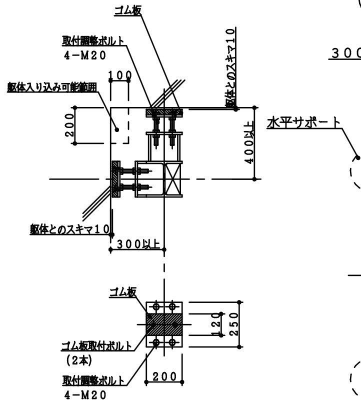
側面断面図　S＝1／100


800
325
150
325
65
100
150
250
φ22

部品製作：立駐工事…２１ 組
埋　　込：建築工事

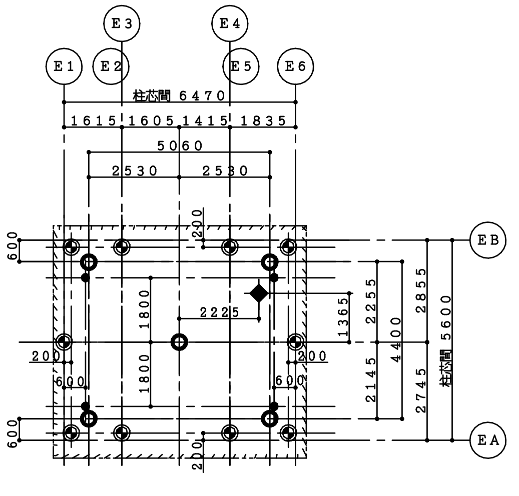
スラブフック詳細図　S＝1／20

天井フック　凡例			
	用　途	吊荷重	数　量
◆	駆動部用	３０ｋN/ヶ所	１ヶ所
⊕	鉄骨柱、梁用	１０ｋN/ヶ所	１０ヶ所
○	ゴンドラ用、荷揚げ用	１０ｋN/ヶ所	５ヶ所
●	ライフライン用	１０ｋN/ヶ所	４ヶ所
(◆)	乗入階荷降ろし用（乗入階図参照）	３０ｋN/ヶ所	１ヶ所
		合　計	２１ヶ所

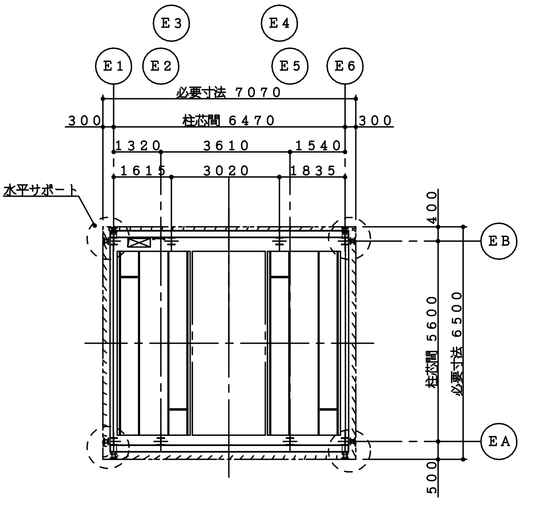

ゴム板
取付調整ボルト
4−M20
躯体入り込み可能範囲
100
200
躯体とのスキマ10
400以上
躯体とのスキマ10
300以上
水平サポート
ゴム板
ゴム板取付ボルト
（2本）
取付調整ボルト
4−M20
120
250
200

水平サポート図　S＝1／20

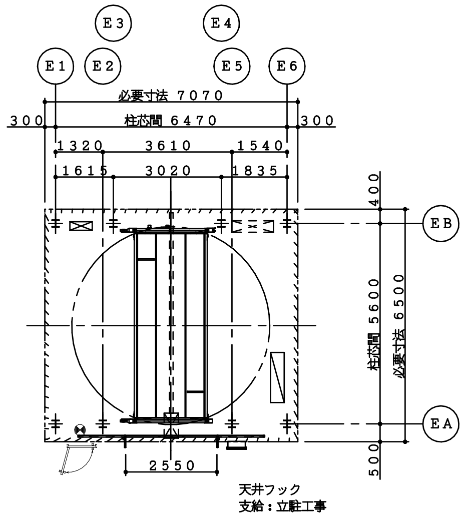
※サポート長さは躯体寸法により調整.
本体建築物と各サポートのスキマは１０ｍｍとし、
運転中の振動が伝わらないようにします.


E1
E2
E3
E4
E5
E6
柱芯間 6470
1615
1605
1415
1835
5060
2530
2530
EB
EA
600
200
1800
1800
2225
1365
2255
2145
4400
2855
2745
柱芯間 5600
600
200

天井フック図　S＝1／100


E1
E2
E3
E4
E5
E6
必要寸法 7070
300
柱芯間 6470
300
1320
3610
1540
1615
3020
1835
400
柱芯間 5600
必要寸法 6500
500
EB
EA

上部平面図　S＝1／100

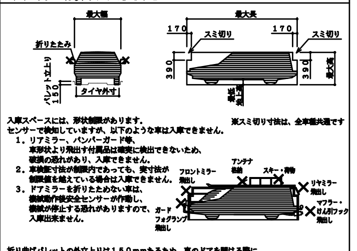

E1
E2
E3
E4
E5
E6
必要寸法 7070
300
柱芯間 6470
300
1320
3610
1540
1615
3020
1835
400
柱芯間 5600
必要寸法 6500
500
EB
EA
2550

天井フック
支給：立駐工事
埋込：建築工事

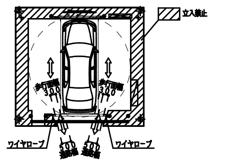
乗入面平面図　S＝1／100

建物が６０ｍを超える場合や免震構造で構造評定が必要な場合は、
立駐の寸法が異なりますのでお問合せ下さい.

新明和機械式立体駐車装置仕様

認定番号		近畿（２１）−６
名称		新明和エレパーク
型式		ＥＭ−Ｅ３ ＥＭ３ＪＸ−３０/Ｈ１０（２）Ｔ２−Ｅ３×１
収容車種・台数		地上：普通乗用車２８台収容 ハイルーフ車１０台収容 地上合計３８台収容 地下：普通乗用車２台収容
収容車	最大長	５０１５ｍｍ
	最大幅	１８５０ｍｍ
	最大高	１５５０ｍｍ：普通乗用車 ２０００ｍｍ：ハイルーフ車
	最大車重	２０００ｋｇ：普通乗用車 ２５００ｋｇ：ハイルーフ車
	タイヤ外寸	１８３０ｍｍ
	最低地上高	９０ｍｍ
	ドアミラーは折りたたんで下さい	
収容車寸法		 入庫スペースには、形状制限があります。 センサーで検知していますが、以下のような車は入庫できません。 １．リアミラー、バンパーガード等、車形状より飛出す付属品は確実に検出できないため、破損の恐れがあり、入庫できません。 ２．車検証寸法が制限内であっても、実寸法が制限値を越えている場合は入庫できません。 ３．ドアミラーを折りたためない車は、機械動作後安全センサーが作動し、機械が停止する恐れがありますので、入庫出来ません。 ※スミ切り寸法は、全車種共通です 折り曲げパレットの外立上りは１５０ｍｍあるため、車のドアを開ける際に接触する恐れがあります。入庫前に車のドア下端高さを確認してください。 （メーカーやディーラーオプション品によりドアが開かない可能性があります。）
乗入方向		前進入庫，前進出庫
操作方式		液晶タッチパネル・ＩＣカード方式
電動機	主電動機	ＡＣ３φ ２００Ｖ１８．５ｋＷ １台/基
	横送り 旋回	１．１ｋＷ×１台/基
	ロッキング 旋回テーブル持上	３．７ｋＷ×１台/基
制御方式		ベクトル制御インバータ方式
速度	昇降	６０〜１２０ｍ/ｍｉｎ（自動可変速）
	横送り	４０ｍ/ｍｉｎ
	旋回	５．６ｒｐｍ
照明設備		塔内乗入部　ＦＬ−４０Ｗ×４＋保守用
消火設備		ＣＯ２消火設備
出入口意匠	三方枠	運転盤別置形三方枠
	扉方式	２枚横開きドア
	構造	特定防火設備戸（消火設備連動）
	寸法	間口２５５０×高さ２２００
	仕上	三方枠 ドアパネル　鋼板製：塗装仕上
ビジュアルインフォメーション		・自動車位置案内灯 ・自動車誘導ミラー ・運転盤 液晶パネル表示部　・入口番号（空車台数） ・呼び番号（実車台数） ・待ち時間　・メッセージ ・ＣＯ２ガス充満灯（消火操作時電照） ・出庫警報灯（黄色回転灯,ポール式）
安全装置		・運転ロック装置 ・塔内非常停止釦（左右各３ヶ所） ・出入口ドア挟まれ防止センサー ・感震装置（震度５以上計測時、機械を緊急停止） ・塔内安全確認用カメラ、モニター ・ドアミラー折りたたみ忘れ防止センサー
冠水対策		ピット内の排水会所の水位を検出し、 エレベータフレームを上昇させます.
設計用水平震度		・パレット落下防止装置２Ｇ仕様 ・カウンタウエイトレール２Ｇ仕様
特殊仕様		

通路スペースについて
1．通路の寸法は（社）立体駐車場工業会技術基準２０１７年版 ５.５.２.２に準拠しています。
2．装置奥側での左右通路の横断は出来ません。
3．通路から離れた斜線部は、機械装置等があるため立入らないで下さい。
4．搬機周囲には隙間、段差があるため、足元に注意のうえ、矢印の経路に従い速やかに退出願います。
5．同乗者の乗降・荷物の積み降ろしは、駐車室外で行って下さい。


立入禁止
歩行通路
300
300
ワイヤロープ
ワイヤロープ
500
通路幅
500
通路幅

※認定有効期限　２０２６年７月１５日（有効期限５年）
認定番号の更新があった場合は、認定番号（認定書）を差し替え致します.

注記

1) 鉄骨柱芯から躯体までの寸法は施工上の最小寸法から決めています.
2) 立駐の鉄骨は、本体建築物の変形を
中地震時１／２００、大地震時１／１００として設計しています.
立駐の鉄骨は、本体建築物の変形を考慮した変形とする必要があります.
変形量の目標値または精算値を連絡願います.
3) 本体建築物と各サポートのスキマは１０ｍｍとし、
運転中の振動が伝わらないようにします.
4) 寒冷地におけるパレット排水仕様を採用した場合、奥行柱芯間、奥行必要寸法が＋50mm必要となります.
5) 騒音問題上、立駐隣室が居室とならないよう考慮下さい.
レイアウト上やむを得ない場合、遮音性の良いボード、２重壁等検討下さい.
6) 換気ガラリのそばに、居室の窓が無い様計画下さい.（音漏れ対策）
7) 配管等、壁貫通部がある場合、モルタル充填等スキマの処理を十分にお願いします.
8) 消火配管高さが５０ｍ以内となるよう、ボンベ室を計画下さい.
9) 消火ガスの排気ダクト、ファンは別途検討下さい.
10) 換気ガラリを計画下さい.
11) 避圧口を計画してください.（※消火ガスがＮ２の場合）
12) 駐車設備前面に入出庫車が２台以上待機できる空地をご計画ください.

特記事項

符号	年.月.日	来　歴　（変更内容）	訂正者	承　認

作成	／ . .	尺度	工事名称	新明和工業株式会社
点検	／ . .	／		発行図番 △
審査	／ . .		図面名称 ＥＭ３ＪＸ−３０/Ｈ１０（２）Ｔ２−Ｅ３	頁
承認	／ . .	／		管理図番